

より開かれた議会を目指して

塩尻市議会

第6回議会報告会を開催しました

議会報告会の概要を掲載します

7月5日、7日、8日に第6回議会報告会を開催しました。

今回は午前の部と午後の部を行い、午後の部では各常任委員会の3月議会の予算審査の様子を報告した後、それぞれの開催場所ごとにテーマを設け、市民の皆様と意見交換を行いました。

予算審査については、各常任委員会で特に論点となった点を取り上げ報告しました。
・総務環境委員会 デジタル移動系防災行政無線整備について、信州しおじりふるさと寄附金制度について

・福祉教育委員会 特色ある教育活動事業交付金について
・経済建設委員会 塩尻ワイン大学の設置について、山のお宝ステーション事業について、平成26年2月の大雪による被害状況について

7月8日の午前の部では初めての試みとして、ワークショップを行い、市民と「子どもを安心して生み育てられるまちづくり」について意見を交わしました。

■第6回議会報告会担当表

・議会報告と意見交換

開催日	時間	場所	担当班	サポート班
7月5日(土)	午後7時30分～ 午後9時	吉田地区センター	3班	1班
7月7日(月)		宗賀支所	2班	3班
7月8日(火)		市民交流センター	1班	2班

・議会報告とワークショップ

開催日	時間	場所	担当班	サポート班
7月8日(火)	午前10時～ 午前11時30分	市民交流センター	全員	

※ 正副議長は班には所属せず、総括として出席しています。

■班編成

1班	宮田伸子	横沢英一
2班	金子勝寿	牧野直樹
	金田興一	鈴木明子
	青木博文	古畑秀夫
	森川雄三	青柳充茂
	中原巳年男	
	丸山寿子	永田公由
3班	中原輝明	務台 昭
	西條富雄	永井泰仁
	山口恵子	塩原政治
	柴田 博	

吉田地区センター

安全で機能的なまちづくり

問 教育委員会は通学路の除雪予算を持っていないのか。

答 持っていない。昔から通学路は保護者が雪かきすることとなっているが、少子化で問題になっている。地区によって違ってもいいが、秋の地区懇談会で誰がどこを雪かきするか除雪計画を立てている。人力で無理な場合は、区に要望し、区長中心で除雪計画をたて、市で費用は持つPTAでできる所とできない所の計画をたてて欲しい。

問 県道を市が除雪したら県ともめたと聞いたが、その後どうなったのか。

答 大門商店街のことである。県道は県の契約した業者がやるが、木曾の方で時間がかかり市内県道の除雪が遅れた。県道を除雪しないと市道が除雪できなかったため、市の業者が独自の判断で除雪した。ブルとなった。国・県と連携をとるの答弁であったが、具体的にはまだのようだ。

答 連携をとるようにしている。調整会議をすると聞いている。

問 「集団的自衛権」の請願について、委員会でも本会議でも不採択になった経緯を聞きたい。

答 市内で活動する3つの団体が連名で請願を出された。委員会審査の討議の中では「意見書を出すべきだ」「アメリカが守ってくれたから戦争がなかった」などの意見が出された。採決結果は、賛成少数で不採択。本会議では委員長報告の不採択に対する反対意見が2つ出たが、採決結果は委員長報告に賛成が多かった。

答 市民からいろいろな意見があるのは理解している。誤解してはいけないのは、議会も平和にするために、という方向で議論している。



吉田地区センター (7月5日)